

## 2020 年度金融知識普及功績者一覧

[個人の部]

(敬称略)

1. 戸田 節子  
(岩手県)

- 金融広報アドバイザーとして、金融機関等での勤務経験やファイナンシャルプランナーの知識・経験を活かし、幅広い年代を対象に講演を実施。教員研修会や他県の金融広報アドバイザー研修会でも講演を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

2. 橋本 秀則  
(栃木県)

- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーの知識・経験を活かし、生活設計や金融知識の普及等幅広い分野で活躍。多数の講演等を通じ、金融知識の普及・向上に貢献するほか、他の金融広報アドバイザーの資質向上にも寄与。

3. 渡邊 一江  
(千葉県)

- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーの知見を活かし、幅広い層に対して、クイズや身近な事例を盛り込むなど工夫を凝らした講義を実施。金融広報アドバイザー全体の資質向上にも寄与するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

4. 高木 典子  
(神奈川県)

- 金融広報アドバイザーとして、幅広い世代を対象に講座を多数実施する中でも、特に、「巣立教室」を積極的に行い、社会に出る直前の生徒への金融知識の普及に尽力。独自の資料も活用し、分かりやすく講座を実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

5. 藤野 茂樹  
(新潟県)

- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナー等の資格を活かし、終活・保険に関する講演や、子育て世代に対する講演を実施。高校生を対象にした消費生活講座では、金銭トラブルの事例や対処法について解説するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

6. 横山 清子  
(新潟県)

- 金融広報アドバイザー、元消費生活センター相談員として、消費生活に関するトラブルの未然防止について、事例を多く取り入れた講演を実施。高校生を対象にした消費生活講座では、金銭トラブルの事例や対処法について解説するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

7. 上田 壱  
(富山県)
- 金融広報アドバイザーとして、信託銀行、会計事務所での勤務経験や、ファイナンシャルプランナー等の資格に基づく見識を活かし、資産形成、相続・贈与等に関する講座を多数実施。ラジオ番組への出演、地元新聞の取材にも積極的に対応しており、幅広い層に対し、金融知識の普及・向上に貢献。
8. 飯田 雅子  
(福井県)
- 長年にわたる消費生活センターでの勤務経験と知識を活用し、金融広報アドバイザーとして、消費者トラブルに関する講座や小学生向けの実践型の講座を実施。経験の浅い金融広報アドバイザーの指導を行い、後継者の育成にも取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
9. 内山 龍三  
(愛知県)
- 金融広報アドバイザーとして、金融機関での長年の勤務で培った豊富な経験に加え、米国 MBA やファイナンシャルプランナーの見識を活かし、幅広い年齢層を対象に、安定的な資産形成に係る講演活動を積極的に行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。
10. 関根 美貴  
(愛知県)
- 大学教授として長年培った知識・経験を活かし、金融広報アドバイザーとして、児童・生徒や保護者を対象に講座を実施。小・中学生向けの講座では、独自に作成した教材やクイズを用いるなど、工夫を凝らし、金融知識の普及・向上に貢献。
11. 南方 壽巳  
(大阪府)
- 元小・中学校校長としての幅広い知識・経験を活かし、金融広報アドバイザーとして、主に児童・生徒や保護者を対象として、理解度やニーズに応じた分かりやすい講演を実施。金融広報中央委員会作成の小学生向け刊行物の改訂作業にも参画するなど、金融知識の普及・向上に貢献。
12. 長尾 和子  
(徳島県)
- 長年にわたり、金融広報アドバイザーとして、また、県の消費生活啓発講師として、学生から高齢者、さらには障がい者を対象として、悪質商法被害の防止等について幅広く講演を実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

13. 氏兼 惟和  
(愛媛県)

14. 東島 芳子  
(佐賀県)

15. 伊藤 克樹  
(長崎県)

16. 比嘉 美代子  
(沖縄県)

- 金融広報アドバイザーとして、銀行での経験をもとに、短期大学で教授として金融論等の講義や最新の金融情勢の研究をしながら、講演や学習会を実施。主として学生に対して、現在及び将来の生活に役立つ金融・経済に関する知識を習得させることに力を注ぐなど、金融知識の普及・向上に貢献。
- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナー及び社会保険労務士の経験を活かし、小学生から高齢者まで幅広い層を対象に、県内広域にわたり活動を実施。高校生や大学生向け出前講座、子育て世代向けセミナーなどに取組み、金融知識の普及・向上に貢献。
- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーの知識・経験を活かし、若者から高齢者まで幅広い世代に対して講座を実施。金融知識を継続指導していくことの必要性を強く認識し、多方面かつ地道な活動を通して金融知識の普及・向上に貢献。
- 金融広報アドバイザーとして、元教員としての知識及び経験を活かし、小学生から高齢者までの幅広い年齢層に対し、金銭教育・金融教育、生活設計等の分野で講演会等を実施。家庭生活を基盤にした金銭教育を学校教育と連動させ、賢い消費者を目指した講座を実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

[団体の部]

1. 三重県度会郡

たい き ち ょう りつ に しき しょう が つこう  
大紀町立錦小学校  
(三重県)

2. 愛媛県立

ほうじょうこうとうが つこう  
北条高等学校  
(愛媛県)

- 平成 30 年度、令和元年度に、金融教育研究校の委嘱を受け、漁業体験や農作物の栽培・販売を通じて、児童の思考力・判断力・表現力を高め、自ら伸びようとする子どもの育成に取り組むなど、金融教育を推進。
- 令和元年度に、地域の事業者等と協力し、特産物の販売を行い、経済活動とお金の関連性について学ぶ機会を設けるなど、生徒への金融教育を実践するとともに、各年度とも、地域住民との交流を深めるための集会を開催し、1年間取り組んだ実践発表を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。
- 平成 28、29 年度に金融教育研究校の委嘱を受け、金融教育の推進を図るための実践・研究に全校で取り組んだ。また、金融教育研究校の委嘱を受ける前から、年金セミナー、租税教室、インターンシップなど、金融や経済の仕組みについての学習やキャリア教育に関する取組を行っており、金融知力の定着に向けた取組が見られる。
- 金融教育に視点をおいた教科指導、ホームルーム活動の実践、各種行事への参加など、綿密な計画の下、効果的な金融教育が展開されていることや、平成 26 年度から令和元年度において、金融教育に関する取組に、延べ 6 万人以上の生徒が参加しているなど、多年にわたり金融知識の普及・向上に貢献。